

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和5年度 相武台地区まちづくり会議 第2回全体会		
事務局 (担当課)		相武台まちづくりセンター 電話046-254-3755		
開催日時		令和5年8月30日(水) 午後6時から午後7時40分まで		
開催場所		相武台公民館 2階 大会議室		
出席者	委員	22人(別紙のとおり ※重複除く)		
	その他	0人		
	事務局	2人(まちセン所長、地域政策担当)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	2人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 会議の傍聴 3 会長あいさつ 4 議題 (1) まちづくりを考える懇談会について (2) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項 5 その他 (1) 麻溝台・新磯野第一整備地区における共同企業体との協定締結 (2) 麻溝台・新磯野後続地区のサウンディング型市場調査の結果概要 (3) まちづくりだより(第42号、43号) (4) 相模原麻溝公園スケートボード場オープン		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 会議の傍聴

傍聴希望者が2人おり、会議に諮り傍聴が許可された。

3 会長あいさつ

4 議題

(1) まちづくりを考える懇談会について

ア 開催日程について

会長より日程が決定したとの報告があり、意見等はなかった。

イ 懇談会のテーマについて

事務局より資料について説明を行い、次のとおり提案委員から補足があった。

(畠山委員) コロナにより他者との関わりが少なくなったと感じている。昔は古い遊びが得意な方が講師となり、子どもが地域の方とふれあえる場があったが、今は公民館で色々なイベントを企画をしても、あまり参加してもらえないとのことで、市と協働して盛り上げることができないかと提案した。

(今村委員) 保護者として、もえぎ台小学校が閉校後にどのように使われていくのか気になっており、まちづくり会議として話し合っていくテーマとして提案したため、具体的な跡地利用は皆さんと考えていきたいと思っている。

(勝山委員) 磯野台小学校や青陵高校は事例として挙げており、もえぎ台小学校の跡地利用が提案の中心である。また、青陵高校のグラウンドを合併した弥栄高校が窓口となり貸し出しをしているが、こういった取組が知られていないことが多く、情報をしっかりと共有していく必要があると感じている。

提案内容について、次のとおり意見等があった。

(溝口委員) 市が未利用資産を公共福祉等のために利用することはもっともであるが、その使い方が何であるかが重要で、それをこの場で話し合っていく必要がある。昨年度の提案は、まちづくり会議の意見を反映したものではなかったため、今回は皆さんでまとめた案で再度市に提案してはどうか。

(松嶋会長) 市側に跡地利用のはっきりした案はないと感じている。地域としてどうしていきたいかを掘り下げて、市に提案をしていきたい。

(川崎委員) 新潟県の月影小学校が閉校となり、大学との共同プロジェクトで宿泊体験施設に生まれ変わった。愛川町の春日台では、スーパーの跡地をデイサービス等の福祉施設を中心に、コインランドリーや寺子屋なども入った複合型の施設になった。提案のあった高齢者と児童のふれあいを含めた、も

えぎ台小学校の跡地利用に打って付けだと感じた。もえぎ台小学校はこれから跡地利用を考えていくので、活用事例を活かし、夢や想いの実現に向けて、皆さんでアイデアを出し合っていければ思っている。

(高橋副会長) まずは3つの提案からテーマを決めて、内容を検討していけばよい。個人的には、もえぎ台小学校の跡地利用がよいと考えている。

(松嶋会長) まずはテーマを決めていきたい。なお、決定したテーマの提案者には、当日の発表をお願いできればと思っている。

(小林委員) テーマ設定については、市で判断できるような内容とすべきで、青陵高校は県の施設のためそれができない。また、高齢者と児童のふれあいについては、まちづくり会議で地域として検討すべきだと感じた。

(永井委員) それぞれのテーマについて、皆さんで色々な意見を出し合っ、その中で跡地利用の内容と発表者を決めていければと考えている。

(迫委員) 高齢者と児童のふれあいについては、交通や児童等に関する団体が集まるまちづくり会議として話していくべき。市長を交えた懇談会では、もえぎ台小学校の跡地利用について、具体的な案を出した話し合いがしたい。

(宮本副会長) 参考意見として、市の教育委員会が策定した教育振興計画では、3つの基本方針として「生涯にわたる学びの推進」、「オール相模原で取り組む地域教育力の向上」、「多様な学びを支える環境の充実」が示されており、まさにもえぎ台小学校のことを言っているのだと感じた。

(勝山委員) 皆さんで話し合うものとしてテーマを提出しており、発表者については、話し合いをしていく中で決めていくのがよいと思っている。

(宮田委員) 千葉県保田小学校跡地の宿泊施設に行ったが、実際には泊まるだけではなく、地域の方が野菜を売るなどのふれあえる場があった。テーマとしては、もえぎ台小学校の跡地利用として、その利用方法の一つに高齢者と児童のふれあいの場があればよいのではないか。

(荻原理事) 高齢者や児童等に関する協議会や施設などは既にあり、新たに第2児童館のような施設を作る必要はないと考えている。人を集めるのは難しいが、公民館を積極的に利用するなど、ふれあいの場は地域が考えていくべきである。テーマとしては、溝口委員が提案したような地域活性に繋がる跡地利用とし、どのように活用していくかを皆さんと検討して、市に提案していきたい。

(大西委員) 相武台地区には子どもがいないため、場があってもふれあいができない。極端な意見であるが、もえぎ台小学校の跡地を住宅地とすることで新たに人を呼び込み、将来的に子どもを増やしていくべきである。

(松嶋会長) もえぎ台小学校は麻溝台・新磯野地区整備推進事業の後続地区内であり、以前は住居系の利用予定であったが、人口減少等の理由から現在は

産業的な利用予定に変更されており、住宅は建てられない状況である。

これまでの意見を踏まえると、もえぎ台小学校の跡地利用がテーマとしてよいのではないか。高齢者と児童のふれあいについては、今後、まちづくり会議として検討を進めていければと考えている。

(畠山委員) 高齢者と児童のふれあいについては、これまで意見のあったように跡地利用する中で実現したいと考えている。行けば常に誰かがいてくれる「帰る場所」のようにできればと考えている。

(溝口委員) 宮田委員の意見であった保田小学校に行ったことがある。海が近く、昔の給食が出る食堂があり、マルシェとして利用されている体育館の一面には、保田小学校が今の施設となるまでの道のりが展示されており、何回も会議を重ねてきたことが読み取れた。

最初にテーマの方向性を示し、皆さんと意見を重ねて具体的な利用を決めていきたいと考えるが、まずは地域外と地域内のどちらに向けたものかを決めていきたい。個人的には、メディアに取り上げられるような尖った内容を提案したいと考えている。地域外から人を呼び込むことで、駅前等の地区の活性化が図れるため、地域外に向けたものとして検討していきたい。

(勝山委員) 商業的な利用も魅力的だが、地域には活発なサークル活動があり、ちょっとだけ先生などもいるので、高齢者が活動でき、申し込みなくフラッと立ち寄れるような地域に根差した利用がよいのではと思っている。

(荻原委員) 懇談会で提案した内容について、市側が検討しますで終わってしまわないよう、市長からどう回答を引き出すか考えておく必要がある。

(事務局) 懇談会は地域と市がどのように協働していくかを話し合う場であるので、今後のまちづくりに繋がるようなものとしていただきたい。

(高橋副会長) 市長を交えた懇談会では、テーマに沿った内容であれば、当日に色々な意見が出るような形であってもよいのではないか。

(宮田委員) 地域外の方に向けた意見が多いと感じるが、地域外と地域内のどちらをターゲットとした内容とするのか、皆さんの意見を聞きたい。

(松嶋会長) 地区内には公民館や児童館等があり、十分だと思っている。外部から人を呼ぶことが地域活性に繋がり、相武台地区に必要なことだと思えるので、地域外に向けた内容としてよいか。(委員から了承の声)

(溝口委員) もえぎ台小学校は建物自体が大きいので、主としては外部に向けた利用ではあるが、一部を地域で利用することは可能だと思っている。

(永井委員) 相武台地区は特に高齢者が多い地区なので、高齢者が生き生きと地域活動に参加し、外部の人と交流できる施設となればよいと考える。

(迫委員) 一時的に外部から人を呼ぶことが住民から求められていることなのか、例えば競技場ができて、来た人がお金を落としていくが、ごみも落とし

ていったときに、それが地域のためであるのか疑問がある。まちづくり会議として、本当に相武台地区の課題解決になるのか考える必要があるのでは。(松嶋会長) 外部から人を呼ぶだけでは何も達成できない。地域の協力があって初めて、訪れた人の満足が得られると考えている。また、長続きさせるためには経済的効果が必須であるので、メインとしては外部の人に向けた施設とするが、地域の人々の利用も含めたものとしたい。

(川崎委員) 市長と語り合うものであるもので、テーマに沿った内容であれば、誰もが自由に意見を出してよいと考える。細かく決めてしまうと、自由に意見を言いにくくなり、懇談会の目的から外れてしまうのではないか。

(松嶋会長) 今年度のテーマは「もえぎ台小学校跡地の有効利用による地域活性化」とすることとし、テーマに沿ったアイデアを箇条書きでもよいので、各自、9月19日までに、まちづくりセンターに提出してほしい。

ウ 座席表及び役割分担について

会長より資料について説明があり、意見等はなかった。

エ 今後のスケジュール

議論に伴い、今後のスケジュールは次のとおりとなった。

- ・ 9月19日(火)までに意見をまちづくりセンターに提出
- ・ 9月27日(水)の役員会で、アイデアをまとめたテーマシート案を作成
- ・ 役員会に参加希望の方は、当日午後2時にまちづくり会議室に集合
- ・ 10月4日(水)の全体会で、テーマシートと役割分担を確定

(2) 各団体等からの依頼事項、お知らせ事項

(三畑委員) 相武台芸術祭については、参加予定団体が練習できていないこと、ここにきてコロナ感染者が増えてきたことから、今年も中止とする。

(松嶋会長) ふるさとまつりを10月15日に開催するので参加いただきたい。

(今村委員) もえぎ台小学校の運動会は10月28日を予定している。

(勝山委員) 相武台中学校では、9月12日に座間ハーモニーホールで吹奏楽や英語スピーチ、美術部の作品展示などがある文化部門、10月11日に体育祭としての体育部門を開催予定である。なお、生徒が学校外の活動で土日だと参加できないことがあるため、平日の開催としたと聞いている。

野球部が県大会に、バレー部は全国大会に出場した。ホームページで副校長が活動紹介しているので、他の小中学校も含めて確認してもらえると嬉しい。

(宮本副会長) 公民館で渡辺華山展を9月10日まで実施しており、8月31日は日本画家の戸田みどり氏、9月3日は郷土史家の涌田佑氏、9月10日は学芸員の山岡裕子氏によるギャラリートークを全日午後1時30分から予定している。また、渡辺華山は相模野台地を「柴胡が原」と命名した人で、ミシマサイコは市の歌にもなっており、9月3日は午前10時から相模原柴胡の会事務

局長の福田智行氏による、ミシマサイコの育て方の説明会を予定している。

(遠藤委員) 10月15日のふるさとまつりと同日に、相模原看護専門学校では白優祭の開催を予定しており、色々な体験コーナーや子どもたちが喜ぶような企画を準備しているので、ふるさとまつりと一緒に参加してもらいたい。

(迫委員) 相武台こどもまつりを12月3日に予定している。昨年度までは公民館の青少年部で企画していたが、今年度は中学生や高校生に実行委員として参加してもらい、小学生などに向けた企画を考えてもらう予定である。相武台中学校にも呼びかけをしているが、人が集まるのか心配であり、大学生でも構わないので、周りの方々に呼びかけて欲しい。9月20日まで募集している。

(松嶋会長) 皆さんは色々と地域で活動をされているので、こういった場などで積極的に周知をしてもらえればと思う。また、相武台1丁目公園等に子どもたちが集まっているので、そういったところで呼びかけを試みては。

5 その他

各内容について、会長より資料説明があり、意見等はなかった。

- (1) 麻溝台・新磯野第一整備地区における共同企業体との協定締結
- (2) 麻溝台・新磯野後続地区のサウンディング型市場調査の結果概要
- (3) まちづくりだより (第42号、43号)
- (4) 相模原麻溝公園スケートボード場オープン

相武台地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	松嶋 保和	相武台地区自治会連合会	会 長	出席
2	高橋 孝雄	相武台地区社会福祉協議会	副会長	出席
3	砂村 久三子	相武台地区民生委員児童委員協議会	副会長	出席
4	宮本 憲雄	相武台公民館	副会長	出席
5	奥野 智	相武台地区自治会連合会	理 事	欠席
6	長堀 直美	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
7	荻原 正人	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
8	小林 勉	南区安全・安心まちづくり推進協議会 相武台支部		出席
9	荻原 正人	相武台地区青少年育成協議会	7と重複	出席
10	永井 保子	相武台公民館運営協議会		出席
11	迫 良寛	相模原市青少年指導委員連絡協議会 相武台地区協議会		出席
12	佐藤 隆一	相模原市スポーツ推進委員連絡協議会 相武台地区協議会		出席
13	宮田 亜美	相武台小学校P T A		出席
14	畠山 奈々絵	緑台小学校P T A		出席
15	今村 貴子	もえぎ台小学校P T A		出席
16	勝山 千恵	相武台中学校P T A		出席
17	大西 輝佳	相武台こどもセンター		出席
18	堀田 典子	相模原市立相武台第3児童館		出席
19	塚田 幸恵	相武台地区老人クラブ連合会		出席
20	川崎 知恵子	相武台地域包括支援センター		出席
21	溝口 興二	相武台団地商店街		出席
22	遠藤 誠	相模原看護専門学校		出席
23	山口 恒	相模原市消防団南方面隊第2分団		出席
24	三畑 武一	経験有識者		出席